

日本ファンドレイジング協会は、ファンドレイジングの体系的な知識を身につけたファンドレイザーを認定する「認定ファンドレイザー資格認定制度」を2012年より開始し、現在、資格保有者は全国で1,603名にのぼります。

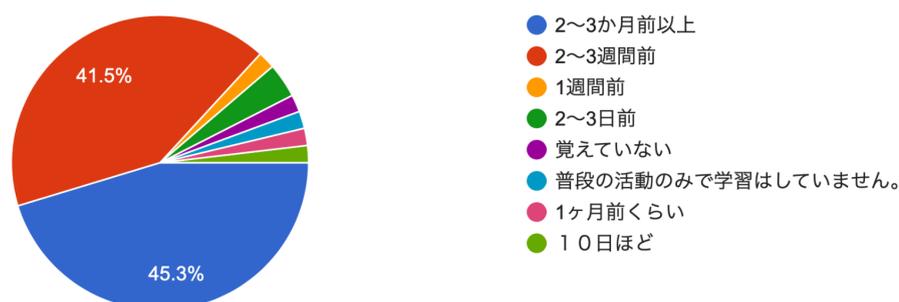
今後、准認定ファンドレイザーを目指す方への参考情報として、すでに同資格を保有している方々へ勉強方法などの試験対策をたずねるアンケートを実施しました。

アンケート名: あなたの試験対策を教えてください！アンケート  
 実施期間 : 2022年10月6日～13日(8日間)  
 実施対象 : 認定ファンドレイザー・准認定ファンドレイザー 1,603名  
 有効回答数 : 53件  
 調査方法 : オンライン調査(Googleフォーム)

### Q1. 試験勉強はいつ頃から開始しましたか？(研修の受講期間を含めずにご回答ください)

試験勉強はいつ頃から開始しましたか？(研修の受講期間を含めずにご回答ください)

53件の回答

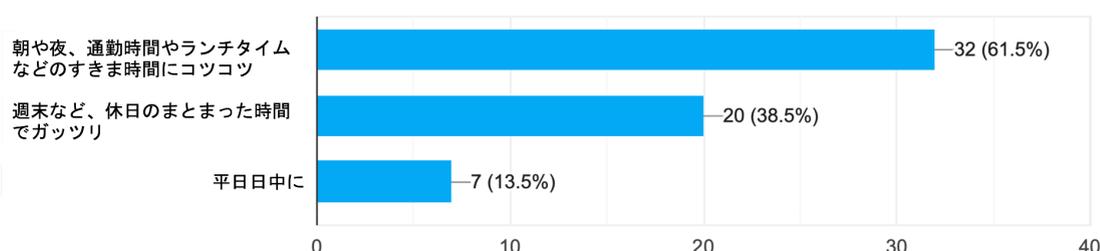


2～3か月という回答が45.3%と最も多い一方で、2～3週間という回答も40%を超えるなど、勉強期間に関する結果は大きく分かれました。

### Q2. 勉強スタイルについてお伺いします。試験勉強は、主にいつ行いましたか？(複数選択可)

勉強スタイルについてお伺いします。試験勉強は、主にいつ行いましたか？(複数選択可)

52件の回答



### Q3. テキストには、何回ほど目を通しましたか？

テキストには、何回ほど目を通しましたか？

53 件の回答



(ライトブルー) 部分的に何度も見たところとほとんど見なかったところがある

(ライトグリーン) 全体に目を通した後、重要部分は5回ほど見た。試験前にもう一度全体に目を通した

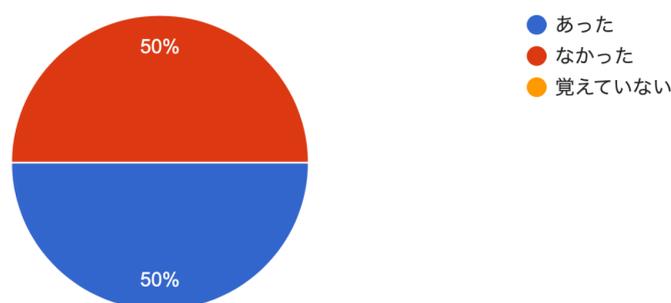
2~3回程度という回答が半数を超えました。一方で、5回以上テキストに目を通した人も全体の3割を超えています。

※テキストとは、准認定ファンドレイザー資格試験の受験資格の一つである「准認定ファンドレイザー必修研修」で配布されるテキストのことです。

### Q4. ファンドレイジングの実務経験がないことで受験をためらう方もいます。試験を受けた時点で、何かしらファンドレイジングに関わったことがありましたか？

ファンドレイジングの実務経験がないことで受験を...ドレイジングに関わったことがありましたか？

52 件の回答



実務経験の有無は、半々という結果になりました。実務経験のある人とない人に分けて、試験勉強の開始時期やテキストに目を通した回数を比較しましたが、実務経験の有無によって結果に大きな違いはありませんでした。

＜これから受験される皆さんへのエールをこめて＞

以下は、おすすめの勉強法やモチベーションアップの工夫などを自由記述でたずねた質問から、一部の回答を抜粋してご紹介します。

・赤テキストを読み込むというのは基本ですが、ただ読み込んで頭は入らないので、いろんな場面を思い浮かべて結び付けて勉強を重ねました。

・テキストの内容のうち研修で押さえたポイントさえ頑張っ頭に入れていれば、そしてそれを当日間違わずに回答できれば、おそらく合格ラインには届くと思います。

・重要と思われる数値やワードは単語帳を使って覚えました

・①自作のノートに要点をまとめる。②試験日を先に予約する。範囲が広く、模試などもないためつつい先延ばしにしがちですが、私は申込スタートと同時に試験日(期間内前半)を決めて申込みました。

・実務に携わっている人は、自分の実践と重ね合わせると理解しやすいと思います。

・知人、友人やSNSで今年は准認定ファンドレイザーになると宣言をして、自分を追い込みました。

・テキストをしっかり読み込み理解をすると大丈夫だと思います。モチベーションは、近くに目標とする方がいると良いのかもしれないね。

・経験があれば講義への理解がより深まると思いますが、准認定については試験だけを考えるならファンドレイジング経験は必須だとは思いません。出題ポイントは明確なので、範囲が広いからといってあまり目移りせず、基礎をしっかりさらしていけば十分合格圏に入ると思います。

・がんばってください。

・少しでも良いのですきま時間を見つけて勉強しました。すきま時間は読む勉強、まとまった時間がある時は書いて勉強と、スタイルを分けてました。

・1か月前からテキストのページを30日で割って、だいたい15ページずつくらい読みました。

・研修中に強調されたところや何度も話に出てきたところは、マーカーでしるしをして、ふせんをはるといいと思います。それから、最後まであきらめないで回答することが大切だと思います。応援しています！

・私は元々ファンドレイザーという職業がある事を知らず、初めてその存在を知った時に、これからの社会において社会的意義がとても大きく、非常に重要な役割だと強く感じました。そしてその感覚がどんどん強くなり、資格の為というよりもっとこの事について知りたいと思い続けていられる事が最大のモチベーションになっていると思います。

・将来、ファンドレイザーとして活躍する自分の姿を想像すること